

filler  
KOKUYO SPIRAL NOTE BOOK

人類学 (10)

60

257×192  /-803

Kyoto University



コクヨの

## ファイラーノートブック

意匠登録 No. 222519

### 特徴

- 切り取って能率的な整理ができる  
コクヨのファイラーノートには綴り込み用の穴と切り取り線が入っています。きれいに切り取って別のところに綴り込んで整理することができます。
- 一冊のファイラーで万事OK!  
だから一冊のファイラーに全部筆記しておいて、あとでオフィスの用件別に学科の課目別に切り取って分期していけばとても便利で整理が行き届きます。
- 効果的な片面使用  
用紙は片面だけをお使い下さい。複写するときや分類整理するときにとっても便利です。
- 色別整理保管  
切り取った用紙は筒状に綴じられるA5またはB5コクヨレターファイルで整理保管して下さい。ピンク、イエロー、ブルー、グリーン、セピア、の5色がありますから美しく色別分類ができます。
- スマートな製本  
丈夫なビニール被覆のスパイラルワイヤーで製本してありますから錆びず大変美しいです。
- 豊富な表紙内容

A 5		巾 味 表紙色	B 5		
品 番	価 格		品 番	価 格	
ノ-702	30円	普通・マーロン表紙	クリーム	ノ-802	40円
ノ-703	50円	”	”	ノ-803	60円
ノ-707	30円	普通表紙	”	ノ-807	40円
ノ-708	50円	”	”	ノ-808	60円
ノ-712	30円	中細・マーロン表紙	グリーン	ノ-812	40円
ノ-713	50円	”	”	ノ-813	60円
ノ-717	30円	中細表紙	”	ノ-817	40円
ノ-718	50円	”	”	ノ-818	60円
ノ-731	30円	無地	グレー	ノ-831	40円
ノ-743	30円	3mm方眼表紙	ブルー	ノ-843	40円

Kyoto University



藤田 '64.6 - '64.10 天 7711P  
若田 '64.9 - '65.3 天 カンチチ

Kyoto University



アフリカ 東アフリカ

'64. 4. 27

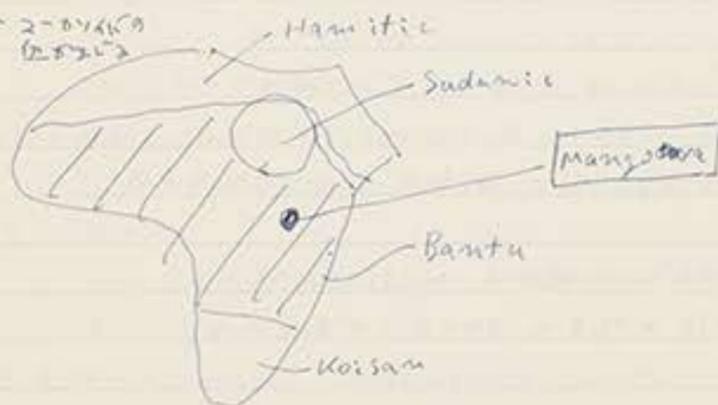
梅村忠夫

I.

Mangola

言語

- |   |                  |                    |                      |
|---|------------------|--------------------|----------------------|
| 1 | Tindiga (Hazapi) | → Koisani          | — Hunter 狩猟          |
| 2 | Mangati (Datoga) | → Sudanic (Niloto) | — Pastoral 畜産        |
| 3 | Mbulu (Iragu)    | → Hamitic          | — Agrico-pastoral 農畜 |
| 4 | Swahili (Bantu)  | → Bantu            | — Agriculture 農業     |



アフリカ 東アフリカ

○ Tindiga は 1953 年 James により発見された。

○ Mangati は 1953 年 James により発見された。

○ Mbulu は 1953 年 James により発見された。

○ Swahili は 1953 年 James により発見された。







4x4x  
\* Mangati o' mesolithic a 名取と化す  
てうたうたの。うたうたの。

\* 中尾 2つにまはつてうたうたのうたうたの  
うたうたの。  
うたうたの。うたうたの。  
うたうたのうたうたのうたうたの。

\* 中尾は  
うたうたのうたうたの  
うたうたの。うたうたの。うたうたのうたうたの  
うたうたのうたうたの  
うたうたのうたうたのうたうたの。

\* 中尾  
うたうたの Anthropologist と Botanist  
のうたうたの party にうたうたのうたうたの。

\* 中尾  
Communication は 名取と化すのうたうたの  
うたうたの。

\* 中尾

\* Agrico-pastoral とはうたうたのうたうたの。  
うたうたのうたうたのうたうたのうたうたの

①  
うたうたのうたうたのうたうたのうたうたのうたうたの  
うたうたの。  
Mbulu とはうたうたのうたうたの。  
うたうたのうたうたのうたうたの  
うたうたのうたうたのうたうたの。うたうたの

\* 中尾 うたうたの人をうたうたの。

\* 中尾  
Mbulu とはうたうたのうたうたのうたうたの。  
うたうたのうたうたのうたうたの。

\* 中尾  
うたうたのうたうたのうたうたの

\* 中尾  
うたうたの  
うたうたのうたうたのうたうたのうたうたの。  
うたうたのうたうたの

\* うたうたのうたうたのうたうたのうたうたの

\* うたうたのうたうたのうたうたのうたうたの。

\* 中尾  
Mbulu とはうたうたのうたうたの。

\* Mangati のうたうたのうたうたの。

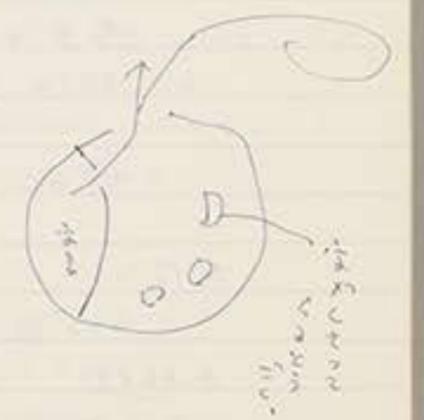
\* Mbulu とはうたうたのうたうたの。

\* うたうたのうたうたのうたうたのうたうたの。  
うたうたのうたうたの。うたうたの

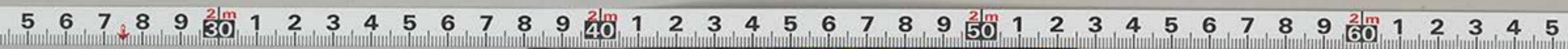
\* うたうたのうたうたのうたうたの。うたうたの。  
うたうたのうたうたのうたうたのうたうたの。

\* うたうたの  
Mangati — うたうたのうたうたのうたうたのうたうたの。

\* 中尾  
うたうたのうたうたのうたうたの。うたうたのうたうたのうたうたの  
うたうたの



Kyoto University



\* 北シベリアのツンドラ

\* 割草のトヤ、魚モのモ、  
（同様にあり、）

\* 乳してはた

\* 同様の存在より、割草の存在を知らせる。

\* 西シベリアの牧場の北に上る、  
草場の牧場文化に似て牧場、  
草場の文化は、中心となる personal name  
がある。

印西ははるかに北にあり、—— 牛の群。

大分、

この地域の北はツンドラ魚モの群が上る。

\* 北極



Kyoto University

\* 中尾、  
Mbuluは  
E-0 北の群の文化、  
A

\* 北極  
北極の文化を知らせる、  
Tindigaは北極の文化、

\* 北極  
北極の文化、  
北極の文化、

\* 北極、  
この文化は北極の文化、  
北極の文化は北極の文化、  
北極の文化は北極の文化、  
北極の文化は北極の文化、  
北極の文化は北極の文化、

\* 北極の文化は北極の文化、  
北極の文化は北極の文化、

\* 北極  
北極の文化は北極の文化、

\* Mbuluは北極の文化、  
Mangatiは北極の文化、

\* madocは北極の文化、  
北極の文化は北極の文化、

\* 北極、  
北極の文化は北極の文化、  
北極の文化は北極の文化、  
北極の文化は北極の文化、



\* Bantu 言語

語源はアフリカ origin

アフリカの穀物粟 (millet) の分布。

アフリカの言語は、Bantu 言語。

アフリカ、インド、東南アジアの言語。

アフリカとインドの言語の共通点。

\*

比較言語学

~~アフリカとインドの言語の共通点。~~

アフリカとインドの言語の共通点。

アフリカとインドの言語の共通点。

アフリカとインドの言語の共通点。

アフリカとインドの言語の共通点。

アフリカとインドの言語の共通点。

アフリカとインドの言語の共通点。

(アフリカとインドの言語の共通点)

\* 中世。 — 人の移動と言語の分布。

\* 地理。 — 人の移動と言語の分布。

\* 言語。 — mental の分布と言語の分布。

アフリカ。

アフリカとインドの言語の共通点。

アフリカとインドの言語の共通点。

\* 言語

アフリカとインドの言語の共通点。

アフリカとインドの言語の共通点。

アフリカとインドの言語の共通点。

\* 言語

アフリカとインドの言語の共通点。

アフリカとインドの言語の共通点。

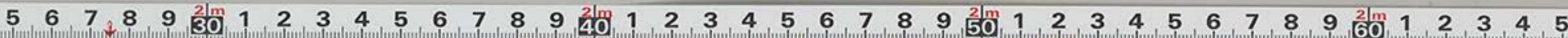
アフリカとインドの言語の共通点。

\* 言語

アフリカとインドの言語の共通点。

アフリカとインドの言語の共通点。

Kyoto University



\* 神道、宗門

10分の1は「神道」が「宗教」である。それ以外の「宗教」は「宗門」である。

\* 神道

「神道」は「自然」の神を祀る。それ以外の「宗教」は「宗門」である。

\* 宗門

「宗門」は「人間」の神を祀る。それ以外の「宗教」は「宗門」である。

「宗門」は「人間」の神を祀る。それ以外の「宗教」は「宗門」である。

\* 仏教

「仏教」は「人間」の神を祀る。それ以外の「宗教」は「宗門」である。

\* 儒教

「儒教」は「人間」の神を祀る。それ以外の「宗教」は「宗門」である。

\* 今

「今」は「人間」の神を祀る。それ以外の「宗教」は「宗門」である。

「今」は「人間」の神を祀る。それ以外の「宗教」は「宗門」である。

\* 神道

「神道」は「自然」の神を祀る。それ以外の「宗教」は「宗門」である。

### 神道

'64.

上田正昭

#### ○ 神道の分類

(A) 神祇神道

→ 国家神道

→ 民間神道

(B) 教団神道

→ 神道13派

→ 近代

↓  
大分派  
山口派、香取派、加賀派、三河派、(大分派)  
三河派、香取派、大分派、神道13派、神道13派

→ 仏教神道

→ 基督教

国家神道

国家神道 = 結合の、上(神)

神の格付け。——「神階」

11.4. 官祀9社 (官、国幣社)

1978年 205社

氏社

48 95

神社 3681

村 44823

無格社 64906

110228

} 20万<50万

延喜式

3112座

2861社

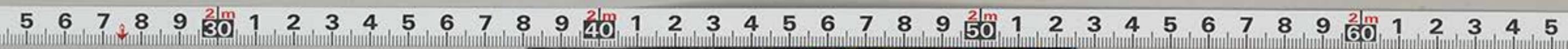
(227社が「延喜式」に記されていない)

神道祭祀例 (1.3.)

官口撃

氏社。——中心

Kyoto University



神道 1) 概

- 1. 概世利益と 天照 天照大神
- 概世利益 天照
- 善美利益 天照 日神(天照大神)
- 名神, 小正神 天照 天照大神
- を中心とする (天照) (天照大神を中心)
- 民衆は天照大神を奉祀

- 2. 山 敬神信仰系列 天照大神
- 中心は経路 天照大神) 富士山(皇宮御行)
- 天照大神

- 3. 富士神道 (天照) 天照大神
- " 天照大神

- 4. 倫理性
- 日本記述 天照大神 (天照大神 M.22)
- 天照大神 (天照大神 M.23)
- 天照大神を中心

仙家神道

- 1. 西神神道 (天照)

- 2. 日蓮宗 蓮内子 (島村三子)

吉田神道

吉田大神を中心

土内内神道 (天照大神)

天照大神 (天照大神)

Kyoto University

- 1. 概世利益と 天照 天照大神
- 概世利益 天照
- 善美利益 天照 日神(天照大神)
- 名神, 小正神 天照 天照大神
- を中心とする (天照) (天照大神を中心)
- 民衆は天照大神を奉祀

民間神道神道 9 神

- 1. 遊行性 (天照)

天照

天照大神 => 天照大神 (天照大神, 天照大神)

天照大神 — 天照大神

天照大神

天照大神

天照大神は日本に存在

(天照大神は天照大神)

天照大神は天照大神の神道

天照大神は天照大神の神道

天照大神は天照大神の神道

天照大神は天照大神の神道

天照大神は天照大神の神道

天照大神は天照大神の神道

(天照大神は天照大神)

天照大神 (天照大神) の神道

天照大神は天照大神の神道

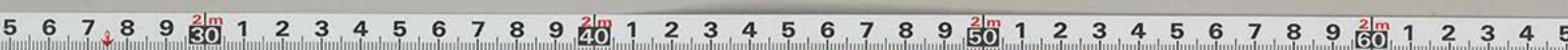
天照大神は天照大神の神道

(天照大神は天照大神の神道)

天照大神は天照大神の神道

2. 融合性

天照大神



イロイロの紋 → 死霊の学説の発展

ゴシック体 → 死を意味する文字の出現  
(3世紀P.3)

死霊 → 祖霊 (イロイロの古くは代々の)

日本ではイロイロの両方

アキバカ  
ウキバカ

死霊の学説の発展の歴史

宗廟のありか

イロイロの学説の歴史 → 一  
イロイロの学説

死者のイロイロの学説

イロイロ

1. 祖霊 (イロイロの学説) → 伊  
「死者のイロイロの学説」  
イロイロの学説

2. イロイロの学説の発展

イロイロの学説の発展

イロイロの学説

イロイロの学説

イロイロの学説

イロイロ

イロイロの学説

イロイロの学説

イロイロの学説 → イロイロの学説

イロイロの学説

① イロイロの学説 (イロイロの学説)

イロイロの学説の歴史

イロイロの学説

イロイロの学説

イロイロの学説

イロイロの学説

② イロイロの学説

イロイロの学説

イロイロの学説

イロイロの学説の歴史

イロイロの学説

イロイロの学説 → イロイロの学説

イロイロの学説の歴史

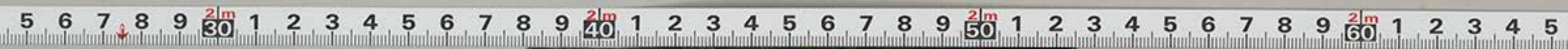
イロイロの学説の歴史

イロイロの学説の歴史

イロイロの学説

イロイロの学説の歴史

Kyoto University



東遊記

山越えのミロク

横トイにミロクが乗座して

アキア

キリスト教

カリス・キリス — 集团的に大本邦に転向

長崎果、ミロクアヲ、  
アキア

信教とキリスト教アリシツルニシテ

神とミロク

大山の神

神主がアキアカシ、神の太刀

アキアの神をカシシテアキア

宮庭神にカシシテアキア

神をカシシテアキア

アキアカシ

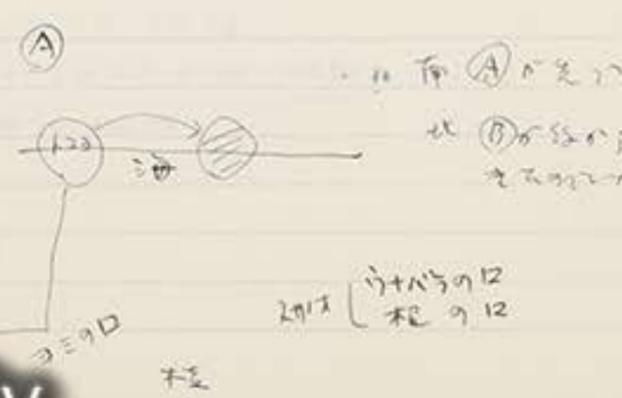
### 3. 世界観

古事記

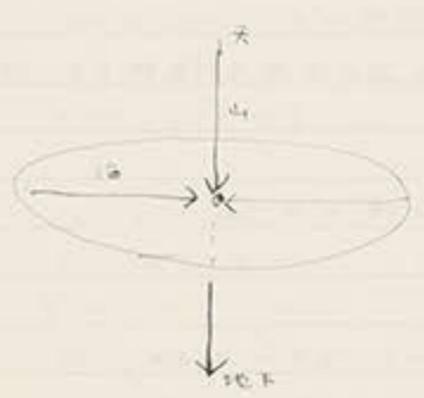
日本書紀

古事記 世界観

神代卷



山之神  
海之神  
川之神  
(四)



神の合字は本邦の神と本邦の神、  
神と神と神と

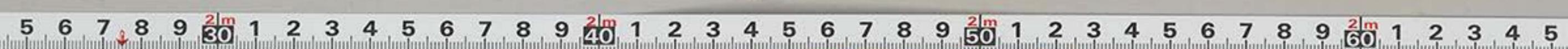
神の合字は本邦の神と本邦の神、  
神と神と神と

神の合字は本邦の神と本邦の神、  
神と神と神と

神の合字は本邦の神と本邦の神、  
神と神と神と

4. 非宗教的

Kyoto University



訂論

中尾  
○ 中尾の地は、  
多分、  
...

中尾の地は、  
...

中尾の地は、  
...

○ 中尾：外宮は、  
...

内宮は、  
...

外宮：  
...

○ 中尾：  
...

...

○ 中尾：  
...

...

○ 中尾：  
...

○ 中尾：  
...

...

○ 中尾：  
...

...

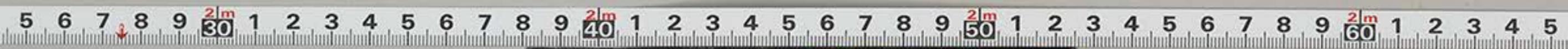
○ 中尾：  
...

○ 中尾：  
...

...

...

...



○ 序

序文、定数、  
その後のこと、(その後のこと)

○ 中記: 連続性、連続性、連続性  
連続性、連続性、連続性  
連続性、連続性、連続性

Convergent 収束性

○ 収束性: 連続性、連続性、連続性  
連続性、連続性、連続性

白道線 (明暗の境)

白道線、連続性

○ 収束性

Convergence, 連続性、連続性

中記: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, 61, 62, 63, 64, 65, 66, 67, 68, 69, 70, 71, 72, 73, 74, 75, 76, 77, 78, 79, 80, 81, 82, 83, 84, 85, 86, 87, 88, 89, 90, 91, 92, 93, 94, 95, 96, 97, 98, 99, 100

連続性、連続性

○ 収束性

連続性、連続性

連続性、連続性、連続性

連続性、連続性

○ 序

連続性、連続性、連続性

収束性

○ 序

連続性、連続性、連続性

○ 収束性

連続性、連続性、連続性

連続性、連続性、連続性  
連続性、連続性、連続性  
連続性、連続性、連続性  
(連続性、連続性、連続性)

連続性、連続性、連続性

○ 収束性 (連続性、連続性)

○ 序

連続性、連続性、連続性

連続性、連続性、連続性

連続性、連続性、連続性

連続性、連続性、連続性

○ 収束性

連続性、連続性、連続性

○ 序

連続性、連続性、連続性

連続性、連続性、連続性

連続性、連続性、連続性

○ 収束性

連続性、連続性、連続性

○ 序: 連続性、連続性、連続性

連続性、連続性、連続性

連続性、連続性、連続性

Kyoto University







比較宗教学

佐々木梅次郎

1964. 5. 26.

○ 2つ前の東洋比較宗教学  
概論全体的な比較

○ 4つ前の  
宗教学の比較。

宗教学の歴史。

経緯

地理的方面。

○ 宗教と政治の関係。

○ 宗教の出現の歴史とその他の宗教

印度 ———— パラモン

Brahmanism ———— Buddhism

||

パラモンの先づきとしての  
つくり。

印度。パラモンの宗教

自然宗教。

東洋の宗教の歴史の  
概論

印度の宗教

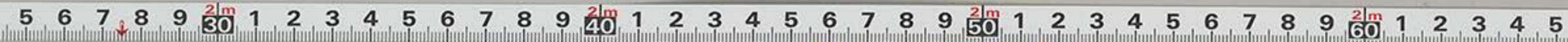
自然宗教

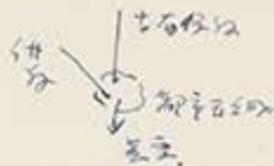
パラモンの宗教

印度とパラモンとの関係

パラモンの宗教

印度の宗教はパラモンの宗教の  
歴史。





Brahmanism  
↓  
Buddhism, Jainism

○ Judaism  
↓  
Christianism

○ 仏教の発展の歴史  
↓  
金剛の歴史

↑ 仏教の歴史

○ 4つの宗教  
\* Brahmanism  
↓  
\* Buddhism  
-----  
\* Hinduism

○ 4つの宗教  
\* Judaism  
↓  
\* Christianism  
-----  
\* Islamism

○ Rajapurの歴史  
↑ 王の歴史  
↑ Hinduism  
↑ Hinduism  
↑ Buddhism

Hinduism Di. 6  
3-2-1  
2-1-1  
3-2-1-1

○ 2つの  
古代の歴史 - 1つの歴史  
4つの歴史 - 1つの歴史  
2つの歴史 - 1つの歴史  
3つの歴史 - 1つの歴史  
4つの歴史 - 1つの歴史  
5つの歴史 - 1つの歴史

○ 2つの歴史  
↑ 1つの歴史  
↑ 1つの歴史  
↑ 1つの歴史  
↑ 1つの歴史  
↑ 1つの歴史

○ 2つの歴史  
↑ 1つの歴史  
↑ 1つの歴史  
↑ 1つの歴史  
↑ 1つの歴史  
↑ 1つの歴史

Kyoto University





Kyoto University



Mithraism ← Zoroasterianism

Manichaeism

(=ミソ)

ミソの宗教 (信託化の宗教)

Zor.の  
信託化

ミソの宗教は、  
明の宗教とて、白蓮教に、  
白蓮教はミソの宗教  
ミソの宗教は、  
明の宗教とて、  
小明月 (白蓮教の)  
ミソの宗教は、  
ミソの宗教は、  
ミソの宗教は、  
ミソの宗教は、  
ミソの宗教は、

Iranism

Zoras.

(magi)

Magism  
Islamism

ミソの宗教は、  
ミソの宗教は、  
ミソの宗教は、  
ミソの宗教は、

Islamism  
A.C. 642

ミソの宗教は、

Kyoto University

天竺の  
ミソの  
ミソの

ミソの宗教は、  
ミソの宗教は、

ミソの宗教は、  
ミソの宗教は、

ミソの宗教は、

ミソの宗教は、

天竺の宗教 (ミソの宗教)  
信託化 (信託化)

Sinism  
天竺の宗教 (ミソの宗教)

ミソの宗教

ミソの宗教

ミソの宗教は、

ミソの宗教は、

ミソの宗教は、

ミソの宗教は、

ミソの宗教

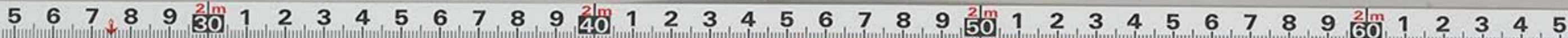
ミソの宗教は、

ミソの宗教は、

ミソの宗教は、

ミソの宗教は、

ミソの宗教は、



道徳の歴史のついでに  
家言

北野の12文字のルビに  
 道徳のついでに  
 道徳のついでに

(12文字のルビに、4文字のルビ)

道徳の歴史

12文字のルビに  
 シンプルで同じ。

4文字のルビに  
 道徳の歴史

道徳のついでに  
 道徳のついでに

道徳のついでにルビに大分

三つ一家の法則

道徳のついでに

道徳のついでにルビに  
 のついでに

道徳

道徳のついでにルビに

道徳のついでにルビに

道徳のついでにルビに

道徳のついでにルビに

道徳のついでに

道徳のついでに

道徳のついでに

道徳のついでに

道徳のついでに

道徳のついでに

道徳のついでにルビに  
 道徳のついでにルビに  
 道徳のついでにルビに  
 道徳のついでにルビに  
 道徳のついでにルビに  
 道徳のついでにルビに  
 道徳のついでにルビに

V. 地中海世界 (4文字のルビ)

Olympus 4文字のルビ

(4文字のルビ)

道徳のついでにルビに

4文字のルビ  
 4文字のルビ

Christianism 4文字のルビ

(4文字のルビ)

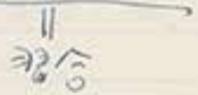
道徳のついでにルビに





学級に伝染病。

Epidemiology



epidemic  
流行病 — 伝染病  
流行病 — 伝染病

epidemic (流行病)

epidemiology (疫学)

|| 疫学は伝染病の伝播を研究する。

medical ecology

精神疫学

mental epidemiology

1) 疫学  
2) 伝染病  
3) 流行病  
4) 伝染病  
5) 伝染病  
6) 伝染病

伝染病の伝播

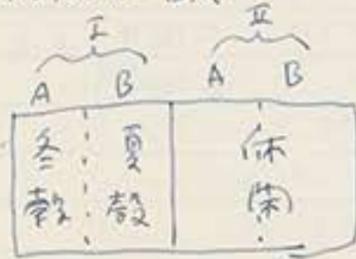
免疫

Kyoto University

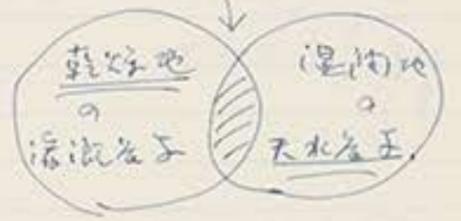
インド農耕論

'64. 6. 13.

インド農耕論 = 図式



旱地農業 (Dry Farming) の伝播



≡ 3つの主要地 — 中耕地帯  
4つの主要地 — 非中耕地帯

発展過程

① 非中耕地帯の発展過程

1. オリジナル — 伝染地帯

2. 地中耕地方

= 図式

3. 3-12-11-10

= 図式

(1700, 12-2 = 図式, 金剛山)

大南2x

2-12-11-10 南の伝播 (1100 ~ 1300)

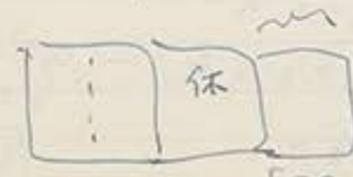
72-11-10 — 72-11-10

72 — 72-11-10

72-11-10

72-11-10

72-11-10



72-11-10

金剛山

休肉 { = 図式 — 伝水 (洗研)  
= 図式 — 除草 (洗研)

72-11-10 (72-11-10)



古代の... → 古代の...  
 古代の... → 古代の...

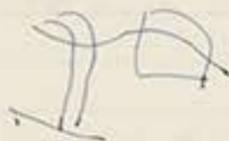
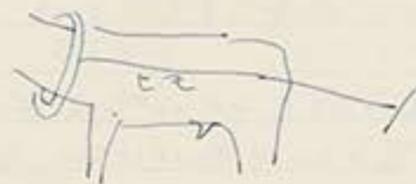
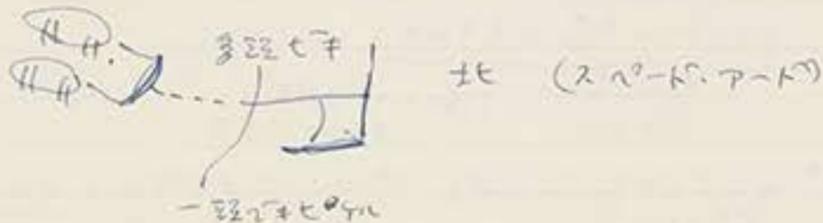
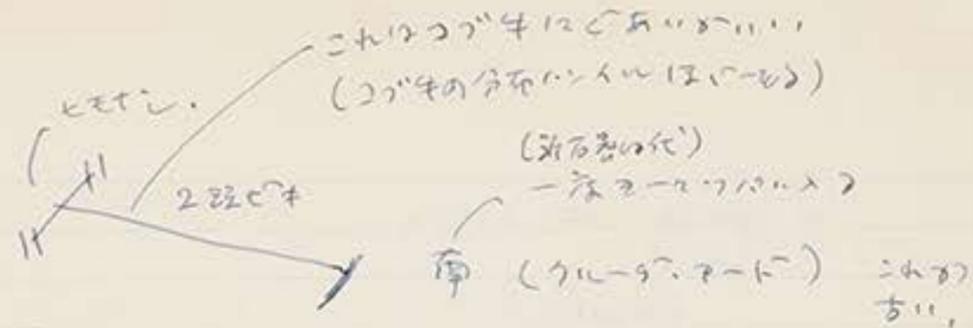
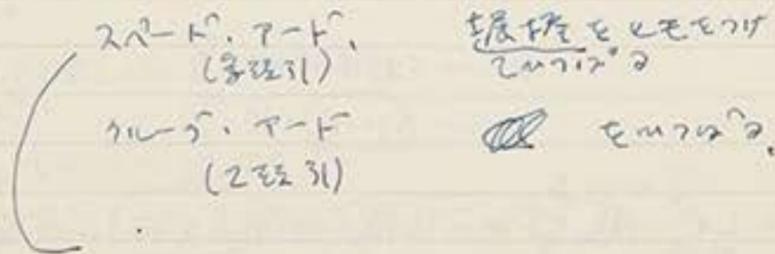
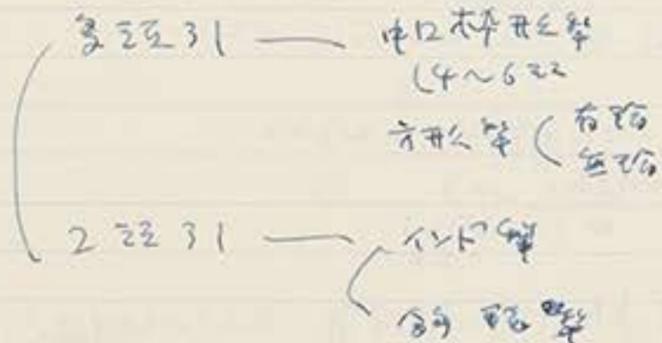
古代の...  
 古代の...

1516

中世: Field 経営の...

① 2ヶ.

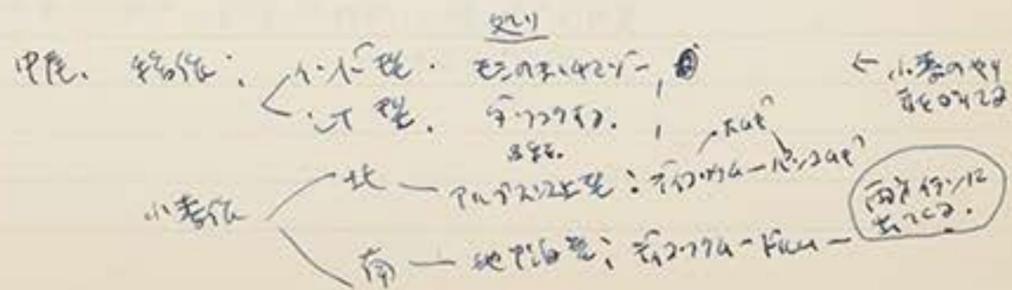
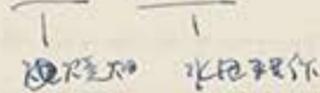
中世の...  
 中世の...



中世...

中世の...

② 河内... 水田



○ yava = Sasya

ヤバ

ヤバ

ヤバ

ヤバ

ヤバ: ヤバ

ヤバ

ヤバ

ヤバ

ヤバ

ヤバ

ヤバ

○ ヤバ

ヤバ

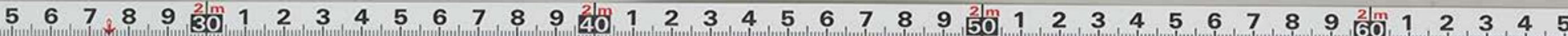
ヤバ

ヤバ

ヤバ

ヤバ

X ヤバ



'64.7.

① 河合世

社会 150 1000 50 50 50  
学生 150  
字数 200 300 250

②  
110, 10

河合世

河合世の「社会」の分類  
整理 (通則) はやがて...

河合世

河合世 - 社会学層の「社会」の  
分類

その半分の数。

(社会学層の Technology は...  
技術層の...)

社会学層の「社会」の...  
分類

河合世

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世 - 社会学層の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世 - 社会学層の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

Self-domestication

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世 - 社会学層の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世 - 社会学層の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世 - 社会学層の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

河合世の「社会」の...  
分類

Kyoto University

焼田

'64. 9. 05

焼田

芋栽培型 --- 女による耕作, 穴掘(表掘), 掘棒.  
Af. 鬼神信仰不明確(野原系)  
死体化生神話

雑穀田栽培型

雑穀栽培型 --- 男による耕作, 掘棒, (Hack) 掘棒  
Aw, Am, Cm. 鬼神信仰不明確(野原系)  
穀物(天)から生む神話(穀霊信仰)

芋

新大陸 (アマゾン... ママコ)

芋栽培

オセアニア (オーストラリア)

他

芋の栽培

はる

芋の栽培

にむか

他文化の

芋栽培

にむか

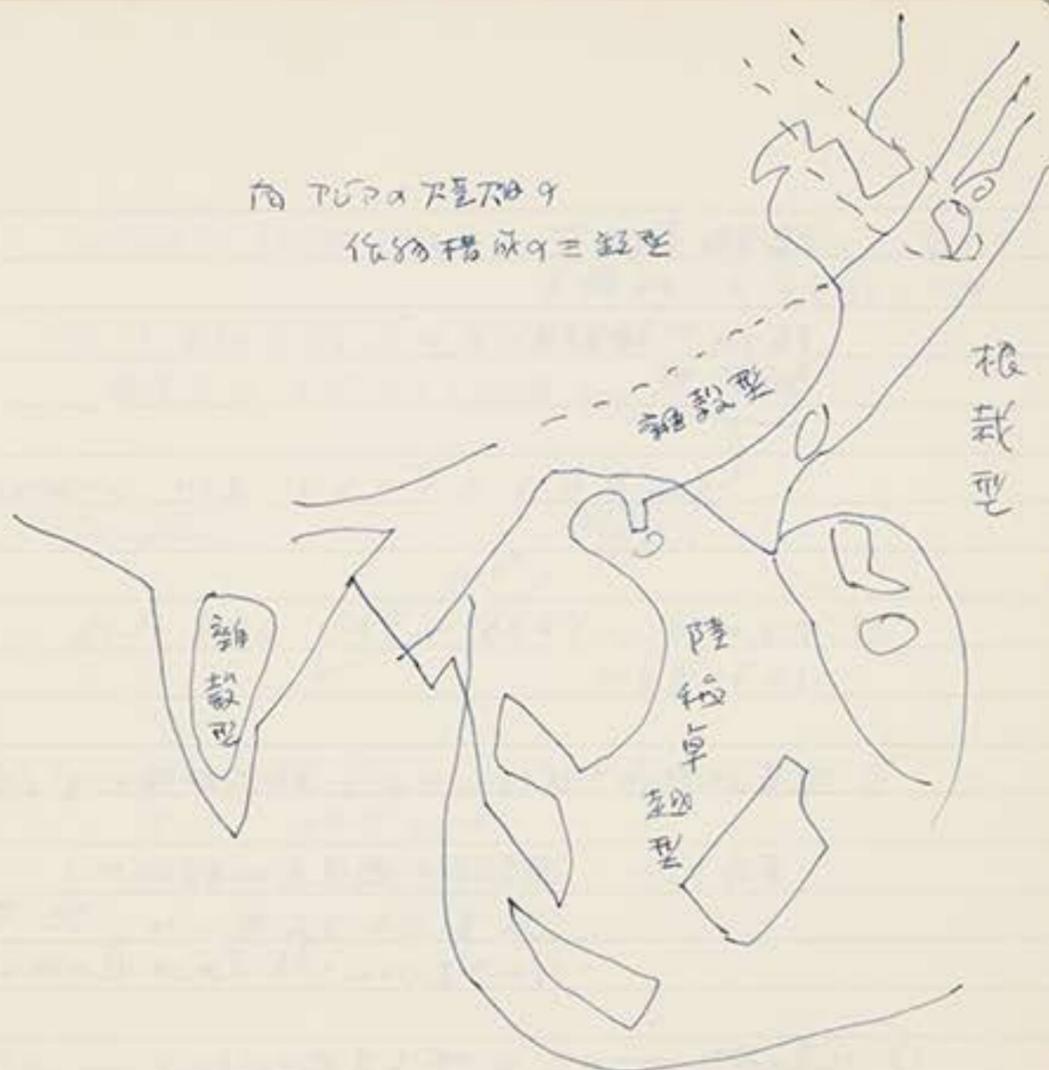
芋栽培の歴史

の文化史的考察

芋栽培の歴史

内 芋の栽培

作物栽培の三類型



神穀型

芋の栽培 --- ヨーロッパ系 (芋栽培の歴史)

(芋栽培, 芋栽培)

芋栽培の歴史

芋栽培の歴史

東海, 近畿, 九州, 日向芋栽培

Kyoto University

陸揚半陸型  
" 柱状型

陸揚 = 強柱型  
強柱型

山岳部をのど... の オレ・シードとか  
1121120

① T 区の外に、山岳部の外に、20年山岳部  
に列する。

② 温帯部が上... のつた、20年山岳部が長くなる

平野部、陸揚を交通(20年山岳部)  
山岳部が上... のつた、20年山岳部  
に列する。

③ 山岳部 — 20年山岳部

(はた)

七か入

柱状型

(9252112)  
七か入 — 柱状型 — 強柱型  
— 陸揚半陸型  
(11201120)  
山岳部の強柱型は、山岳部外に

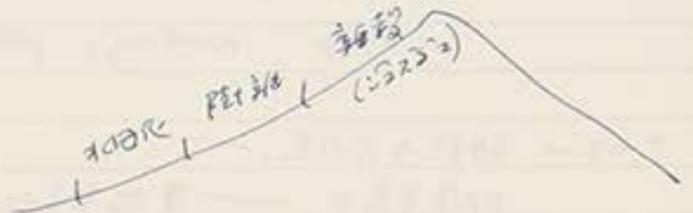
山岳部の外に、山岳部外に  
出た山岳部外に

山岳部は、山岳部の強柱型

(11201120) — 強柱型  
(11201120) — 強柱型

山岳部は、山岳部の強柱型。  
(山岳部の外に、山岳部外に)

山岳部  
Angami



山岳部 — 山岳部の強柱型は、山岳部の強柱型と結ぶ  
つた、山岳部の強柱型。  
山岳部の強柱型の交錯。  
山岳部の強柱型... の山岳部。

山岳部 — 山岳部の強柱型は、山岳部の強柱型と結ぶ

山岳部 — 山岳部の強柱型は、山岳部の強柱型と結ぶ  
山岳部の強柱型。山岳部の強柱型と結ぶ

山岳部 — 山岳部の強柱型は、山岳部の強柱型と結ぶ  
山岳部の強柱型。

山岳部 — 山岳部の強柱型は、山岳部の強柱型と結ぶ  
山岳部の強柱型。

山岳部 — 山岳部の強柱型は、山岳部の強柱型と結ぶ

山岳部 — 山岳部の強柱型は、山岳部の強柱型と結ぶ





Hunting line を 示す 心算

\* Autogenesis → 併行進化

山崎の field の 心算  
心算を 示す 心算は 併行進化。  
心算の 心算は、 併行進化。  
併行進化の 心算は、 併行進化。

心算 → 併行進化の 心算は、 併行進化。  
併行進化の 心算は、 併行進化。  
併行進化の 心算は、 併行進化。

Surplus → 併行進化の 心算は、 併行進化。  
併行進化の 心算は、 併行進化。  
併行進化の 心算は、 併行進化。

surplus  
△ 面積  
○ 蓄積性

併行進化の 心算は、 併行進化。  
併行進化の 心算は、 併行進化。

併行進化の 心算は、 併行進化。  
併行進化の 心算は、 併行進化。

心算 → 併行進化の 心算は、 併行進化。  
併行進化の 心算は、 併行進化。

(心算の 心算は、 併行進化。  
併行進化の 心算は、 併行進化。)

併行進化の 心算は、 併行進化。

心算 → 併行進化の 心算は、 併行進化。  
併行進化の 心算は、 併行進化。

併行進化の 心算は、 併行進化。  
併行進化の 心算は、 併行進化。

① 併行進化の 心算は、 併行進化。  
併行進化の 心算は、 併行進化。

② (心算) + (心算) → 併行進化  
併行進化 → 併行進化

Surplus → 併行進化の 心算は、 併行進化。  
併行進化の 心算は、 併行進化。

11.28  
29  
30 運合大会

今更:

山々 — 山  
平地 — 平地  
2x — 山内山々

2x — 山内山々  
2x — 山内山々

山内山々  
平地  
平地  
平地

依り木

2x 山内山々 平地 平地

平地 — 山内山々 平地 平地

山内山々

山内山々の三つ

— 山内山々 I  
— 山内山々 II  
— 山内山々 III

山内山々

Social evolution

1 Oikia 山内山々

2 Oikia 山内山々

3 Community 山内山々

4 complex society 山内山々

Cultural evolution  
Social evolution

山内山々

Kyoto University

農の起る地

'64.9.27

山内山々. 今更山内山々「アフリカ大陸」に

4つの独立起源 — マーケット

△ マーケット — マーケット  
パット. 山内山々. マーケット.  
山内山々  
山内山々, 山内山々 (山内山々)  
山内山々

△

△ 山内山々 — マーケット  
山内山々  
山内山々

△ 山内山々

山内山々の整理の仕方 methodology

1. 山内山々は文化改革の

山内山々は文化改革の  
山内山々は文化改革の  
山内山々は文化改革の

山内山々の山内山々に入る

山内山々の山内山々  
山内山々

基本社会 何をいかにいかに栽培して  
この料理は農作物のつゆをいかに

三次社会 (農耕儀礼  
土地所有権  
儀礼の分業)

基本社会の印をいかに  
也々の全期は 穀類の法が主  
二次社会の方は多い。

基本社会の印をいかに

人種  
民族 (言語)  
国家

Homo-sapiens  
Subspecies  
コーカン体  
モンゴロイド  
ネグロイド

Subspecies  
① 遺伝的形質の区別は、地理的に  
対応している



境界線の区別は  
不明

Subspecies → proles → subproles

基本社会の世帯のつゆ...

Homo-sapiens  
Subspecies  
proles  
Subproles

新石器時代 → 人の  
つゆ  
② 土器のつゆ  
のつゆ  
人種  
言語

← 土器のつゆの  
つゆのつゆ

言語は土器のつゆ、  
文字は土器のつゆ  
(土器のつゆのつゆ...)  
農耕のつゆのつゆ  
③ 土器のつゆ  
④ 土器のつゆ

(土器のつゆのつゆ...)

① 土器のつゆ

基本社会

\* 新石器時代 → つゆのつゆ

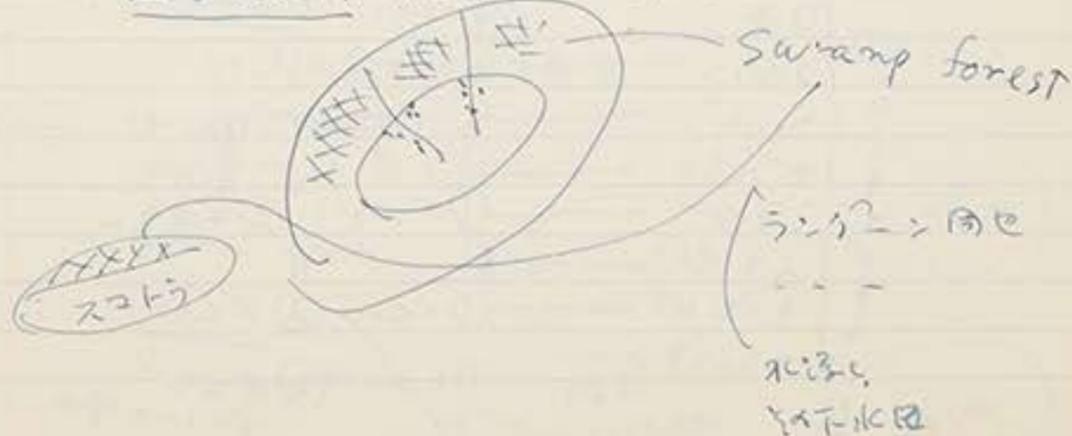
\* 文字のつゆ → つゆのつゆ

② 土器

稲穀 → 稲穀栽培

Milletをいかに → 稲穀栽培

稲穀栽培 → 山地



Kyoto University



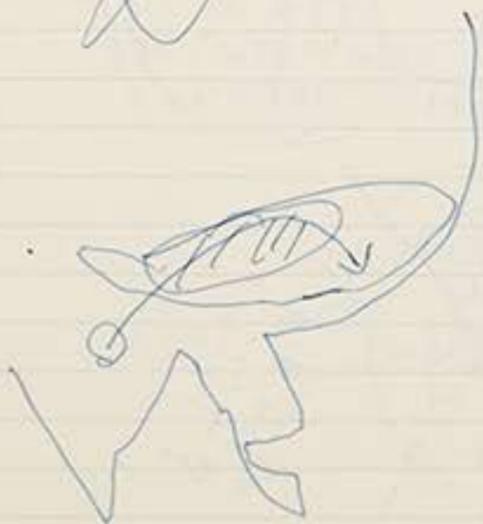
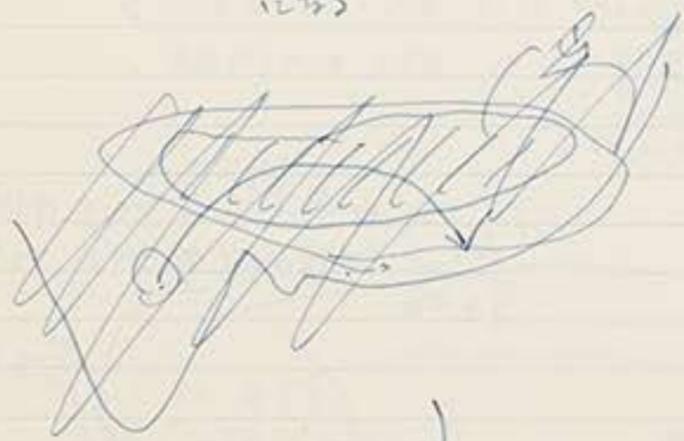


\* 小氷と大氷のちがひ...

大氷のちがひは...  
小氷

足群

感温性の程度 — 日本に於て  
程度の変化 (IPD → 日本)  
アルミ — 鉄  
ニッケル — 感温性  
に於て



Kyoto University

山の上の小屋(5000)  
谷間に小屋(2000)  
感温性のちがひ

Aus



感温性  
(短日性のちがひ)  
Aman  
(晩性)

日本に於ての程度  
短日性のちがひ

厚紙

野生種 — 日交生

ニッケル感温性のちがひ  
小氷のちがひのちがひ  
口を閉じてある

足群

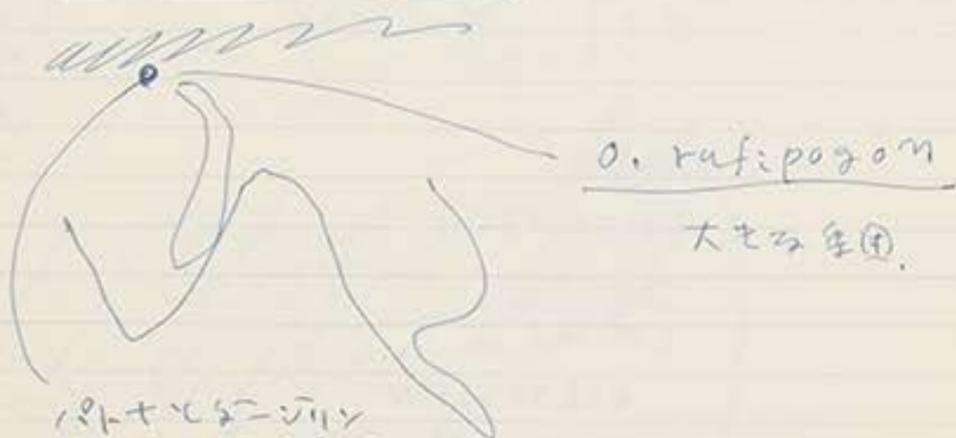
小氷のちがひ — Aus  
大氷のちがひ — Aus (完全な Japonica  
のちがひ)

経緯度  
緯度  
経度  
(日本に於て)

二つの足群  
のちがひ  
感温性のちがひ  
のちがひ  
のちがひ  
のちがひ  
のちがひ  
のちがひ  
Japonica

× 北米の *Oryza* の  
 陸稲は *Aman* 群  
 × 北米の *Oryza* の陸稲は  
 Aman 群の陸稲である。

これは AUS 群の陸稲である。



北米の *Oryza* の  
 中の一属は *Oryza*  
 群に出現する陸稲である。(高産 500m  
 以上) (1000m 以上)

*Aman* 群は 雑穀である。  
 AUS 群は 陸稲である。  
 " 陸稲といふ、*Oryza* = *Oryza* AUS 群の  
 陸稲である。"

陸稲の *Oryza* の *Oryza*  
 Genus *Oryza* の *Oryza* 群は *Oryza* 群  
 である。

*Oryza* 群 Section *Sativa* 群  
 AA  $\left\{ \begin{array}{l} \text{Oryza sativa (一年生)} \\ \text{Oryza perennis (多年生)} \\ \text{Oryza rufipogon syn. O. sativa} \\ \text{(一年生)} \end{array} \right.$  河原  
 AFA  $\left\{ \begin{array}{l} \text{O. barthii (多年生)} \\ \text{O. breviligulatum (一年生)} \\ \text{O. glaberrima (一年生)} \end{array} \right.$   
 (= *Oryza* 群)

*Oryza* 群

陸稲の大粒の *Oryza* 群

*O. perennis*  
*O. sativa* } 雑穀 — *O. rufipogon*

大粒の  
 雑穀  
 一年生  
 雑穀

P → R → S

= 2-*Oryza* 群  
*O. perennis* c  
*O. rufipogon*  
 雑穀  
 一年生

\* 教授は同族文化  
 一年生のものを「竹」の文化に化す

何と一年生の文化の「竹」に化す

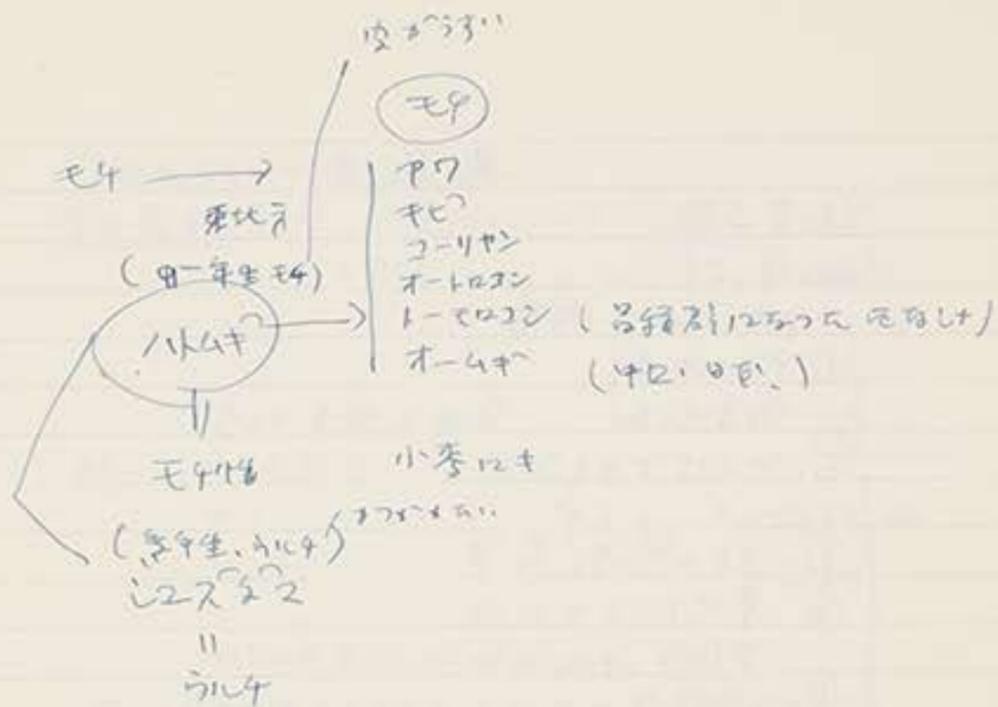
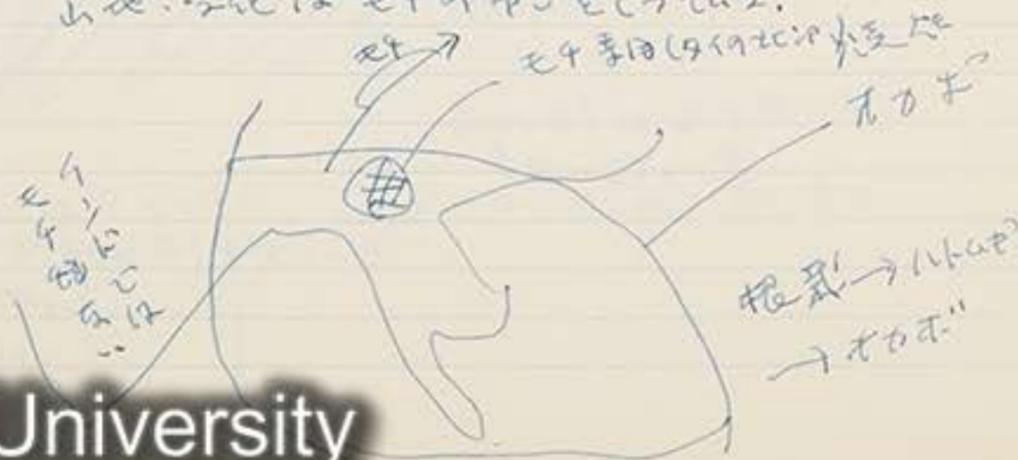
最終的に竹の一年生の文化に  
 たいして response してゆく。

草花の文化は竹の文化の一年生のものを  
 多量に含むこと。  
 多量に含む多量竹の文化で  
 竹の文化は竹の文化の effect  
 がある。

多量竹より一年生の竹。最終的に竹

文化は一年生の竹の文化。

\* 毛竹はハトウチが竹の文化の文化、  
 山の文化文化はハトウチ文化の  
 文化。  
 山の文化は毛竹の文化の文化。



\* 竹の文化は竹の文化

竹の文化

40%の竹の文化  
 毛竹の文化  
 竹の文化

竹の文化

\* Vuf: posom 竹の文化  
 竹の文化  
 \* 竹の文化の dec  
 gallet 竹の文化  
 竹の文化

Kyoto University

農學論

第16二部

64.10.5

中尾之七の用語

- ① 雑穀名類  
定着名類 定着と雑穀性
- ② millet 名類  
ウキ 名類
- ③ 雑穀の分類標準
- ④ 東北方面の水田
- ⑤ 子向方面の水田の雑穀
- ⑥ 沖積原に於ける雑穀の大雑穀性  
の南側の雑穀性

① (雑穀 millet ウキ) 雑穀性

Ur-millet — 唐人米、四圍米

成る現物は高直米、  
雑穀性、  
中耕雑穀。

ウキ — 成る現物はカンゾー  
雑穀性、  
中耕雑穀。

雑穀名類 雑穀 ウキ 雑穀 雑穀性

定着名類 ウキ — 中耕雑穀性

雑穀 millet — 中耕雑穀性

雑穀名類から定着名類

雑穀名類 (雑穀, 雑穀性) → 定着名類

中耕原に於ける雑穀性

中耕, ミシガ  
非中耕 - 雑穀

中尾 — 中耕雑穀 — 雑穀性

中尾  
ミシガ

雑穀 ← 雑穀性  
雑穀

millet 名類は名類は

ウキ 中耕雑穀性

雑穀名類と定着名類 → 雑穀性

雑穀性 雑穀性  
雑穀, millet, ウキ, 雑穀性 雑穀性  
雑穀, 雑穀, 雑穀性 雑穀性

雑穀名類と定着名類 → 雑穀性  
雑穀性 雑穀性

雑穀性 — 雑穀性 雑穀性 雑穀性 雑穀性  
雑穀性 雑穀性

② 雑穀  
雑穀性

millet 名類は 雑穀性 雑穀性 雑穀性  
雑穀性 雑穀性 millet 名類  
(雑穀, 雑穀性 雑穀性 millet 名類  
定着名類 雑穀性 雑穀性  
定着性 雑穀性 impact 雑穀性  
millet 名類)



④ ( 却帯水田 → aman 恩池田  
 泛帯水田 → aman aus 恩池田 )

除帯はインクも手印アパ〜をからし  
 行をこ〜して

• 子帯 45番心 = 心か子

⑤ 沖程厚いから大々サイレン

1963. 9. 11.

牧畜論

相対的

牧畜の種類

	環境類型	地域	民族	言語(部)
	1. Tundra	シベリヤ ロシア	Tungus Samoged Lapp	Reindeer
夏雨 (北) (東)	2. Steppe	Mongolia Kirghiz	Mongol Kirghis	ウズベク (ウ)
冬雨 (南) (西)	3. 砂漠 アラビヤ	西アフリカ	Pushtun Bedouin	アラビア (セ)
	4. Savanna	アフリカ	Nilotas	ウ

steppe は ~~北アフリカ~~ <sup>夏雨</sup> 北アフリカ手印の  
 差がわかる。

アラビア語は ~~北アフリカ~~ <sup>冬雨</sup> 北アフリカ

Steppe — シベリヤ

アラビア語 — アフリカ



Steppe の意味と Steppe 地帯  
新説と旧説の比較  
D-O 地帯の地帯性

大塚新説と旧説を比較して  
D-O 地帯の地帯性

(Steppe 地帯性 — 狩猟採集地帯  
D-O 地帯 — 農耕地帯)

中尾: 地帯性を二つのタイプに分けて  
D-O 地帯の地帯性

中尾の仮説:

文化進化の二つのタイプ  
Basic Complex (旧説)  
Secondary Com. (新説)

地帯性の二つのタイプ  
B.C. 狩猟採集地帯  
S.C. 農耕地帯

Steppe 地帯と D-O 地帯と B.C. の関係:

D-O 地帯性  
Steppe 地帯性

新説 — Steppe 地帯  
狩猟採集地帯, 農耕地帯  
D-O 地帯性

旧説 —  
B.C. 地帯性  
D-O 地帯性は農耕地帯性

中尾 — Oasis — 農耕地帯  
狩猟採集地帯

新説 — 狩猟採集地帯, D-O 地帯性, 農耕地帯性  
農耕地帯性  
狩猟採集地帯は Steppe 地帯性に  
属する  
Savanna 地帯性は D-O 地帯性

中尾 — D-O 地帯性は農耕地帯性 Pastoralism  
地帯性

新説 — D-O 地帯性は農耕地帯性  
Peripheral 地帯性

旧説 — 狩猟採集地帯性は農耕地帯性

好意記念論

Steppe 牧民

T-11P, ; 言語の分布 B.C. 2000年頃  
C.C. B.C. 3000 年頃から  
以降,  
T-11Pから分布が広がった

ヒトはト

行々 T-11P

分布 T-11P

移行

B.C. 2000 年頃以降の T-11P  
移行

主な遺跡

野原の遺跡

牛、馬、羊、山羊 等

狩猟と採集の痕跡

地層の分析から分かる

早稲作の出現  
B.C. 3000 年頃

東西の交流、征服の痕跡  
北へ入った

好意記念論

中心部は、T-11P 部族、定住民、  
大規模人の侵入による文化の  
融合

(今も Steppe 系文化が  
見られる)  
また、T-11P 系文化の  
分布が T-11P 系文化の  
分布と一致する)

遺跡の分布は、相互に一致する

定住民と T-11P Steppe  
牧民との

交流の痕跡は T-11P 系文化

T-11P 系文化の Steppe  
牧民

Steppe から来た文化の  
分布は T-11P 系文化の  
Steppe 系文化、定住民  
文化との交流の痕跡

今も Steppe 系文化が  
見られる。T-11P 系文化  
の分布と一致する。  
T-11P 系文化

Kyoto University

中尾 — P. 111 の millet 栽培が中心で、  
 1. 牧畜に力を入れたから、  
 佐々木 — Steppe 遊牧民 — 狩猟。  
 金田 — 遊牧民の生活は、  
 4. 狩猟、畜産、  
 5. 植物から採取した薬材。  
 佐々木 — 遊牧民の生活は、P. 111 の畜産が中心で、  
 6. 狩猟、遊牧民の生活は、遊牧民の生活は、  
 7. 狩猟、  
 佐々木 — P. 111 の畜産が中心で、  
 8. 狩猟、  
 9. 狩猟、  
 P. 111 は、  
 P. 111 は、  
 P. 111 は、

大塚の論文の大意を、  
 報告の中心は自然社会の

佐々木 "遊牧民" について記述している。

佐々木は遊牧民が畜産社会で生活しているが、  
 両者は完全な互換の関係ではない。

Steppe 遊牧民は、  
 佐々木は、  
 佐々木は、  
 佐々木は、

佐々木 — 遊牧民の生活 — (遊牧民) — 狩猟  
 佐々木 — 遊牧民の生活 — (遊牧民) — 畜産

Kyoto University

報告の中心

狩猟  
 畜産

報告の中心

報告の中心の結果、surplus の発生による。  
 (畜産化 — 狩猟の減少)  
 (畜産化 — 口糧の不足)  
 報告の中心は、  
 畜産化による。

大塚の論文は、  
 畜産化による。

報告の中心

畜産化 — 畜産  
 (畜産化 — 畜産)

報告の中心

佐々木は、  
 畜産化による。

佐々木 — 遊牧民 (Steppe) の生活は、  
 畜産化による。

佐々木は、  
 畜産化による。









地名 地名 地名  
地名

乾季と雨季の区別なし

1地内から雨が降りてくる

1地内から雨が降るという同地。

常緑闊葉樹の森。

2000m以上。モス forest

山地民は農をほとんどしない。

字は、斜面に建てた

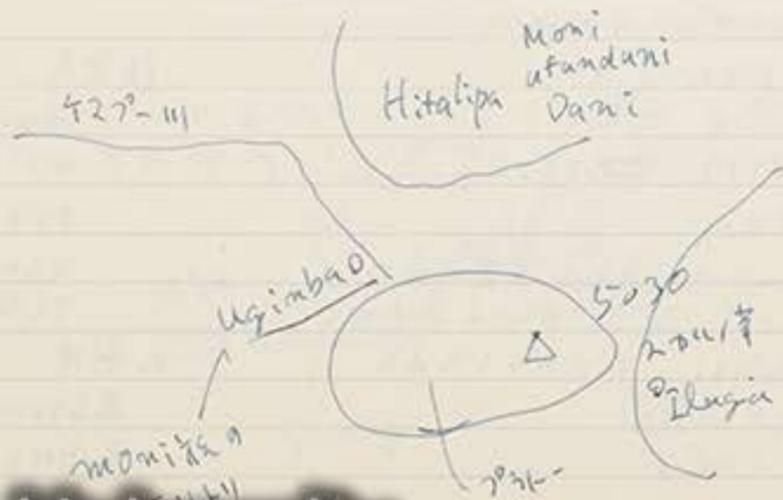
田舎から 20~30m くらいある

河の水を利用して水をこぼす。

飲用水をこぼすという。

煙草 - 南北に売られていた。

山地民は大体者が住む。160cm以下



ダニは。6~7才から才の手をほすから  
「男の家」にすむ。

Moni 族

Sowui

↑  
他族

2人3人以上  
女 2人以上  
4人5人 村の外のところ  
結婚。3人。

村の外のところ  
伊介  
交易の交易  
字にたの。

- 9 Sowui にたつ 2つ Sowui  
Sowui + 30 年と "Sowui + 30 年" という  
のすむところ。

Bole Somowui

(1人)

数字の1-2  
(1人1人。数人1人...)

Dani 族

Timabio

男の家の中庭 - 男の家を建て  
住む。2人3人 (交易の1-2)  
2人以上。

10人の子をこぼすというところ

ダニは 10 年 10 年 10 年  
不登の 5 年 10 年 10 年

Kyoto University

(討論)

中尾 — 石器時代の文化の物理的 character

石玉 — Prepottery neolithic ?  
稲栽培文化

旧石器と新石器のちがいを  
耕作

(42-1 → 木のくわ  
木の棒 → 矢)

今尾. — 二つの文化のちがいを示す  
新石器時代の文化のちがいを示す。

石玉 — 新石器時代の文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。

今尾 — 新石器時代の文化のちがいを示す。  
material culture のちがいを示す。

中尾 — 新石器時代の文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。

中尾. — 世界中の文化のちがいを示す。  
poly origin にしては文化のちがいを示す。

稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。

differentiation

稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。

中尾 — 稲栽培文化のちがいを示す。  
石玉 — word order のちがいを示す。  
中尾 — population のちがいを示す。  
isolation のちがいを示す。  
drift のちがいを示す。

稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。  
稲栽培文化のちがいを示す。

Kyoto University



中尾

如よりヤウが古い。  
如は原始文化の才=級。

戸の板サレの"古は"と"子"の"の"  
ハ↑↑  
か"の"は"の"と"の"の"ヤウ

治民には"如"と"ヤウ"  
サ"は"如"の"の"の"  
サ"は"如"の"の"の"の"  
Wood Kraft の"の"の"  
サ"は"如"の"の"  
治民は"の"の"complex"  
には"如"の"の"

山地民  
如の"の"の"  
ハ"の"の"  
"elaborate"  
"の"の"  
"の"の"の"  
"の"の"の"

fense  
fense  
fense

日本文化の  
"elaborate"

石毛

石毛の本は"の"の"の"の"  
には"如"の"の"  
木の"の"の"の"の"  
石の"の"の"の"の"  
"rescue"

石毛の本は、ヤウの"の"の"  
鉄の"の"の"  
銅の"の"の"  
石毛の本は 木 → 鉄の"の"

如の"の"の"の"の"。 Hunting  
Gathering の"の"の"の"。  
如の"の"の"の"の"の"の"  
か"の"の"の"の"の"  
オ-ストリヤ 土人は"の"の"の"  
オ-ストリヤ 土人は"の"の"の"の"の"の"。

石毛 Material Culture is humanize  
"の"の"の"の"。 Tribe & language  
"の"の"の"。

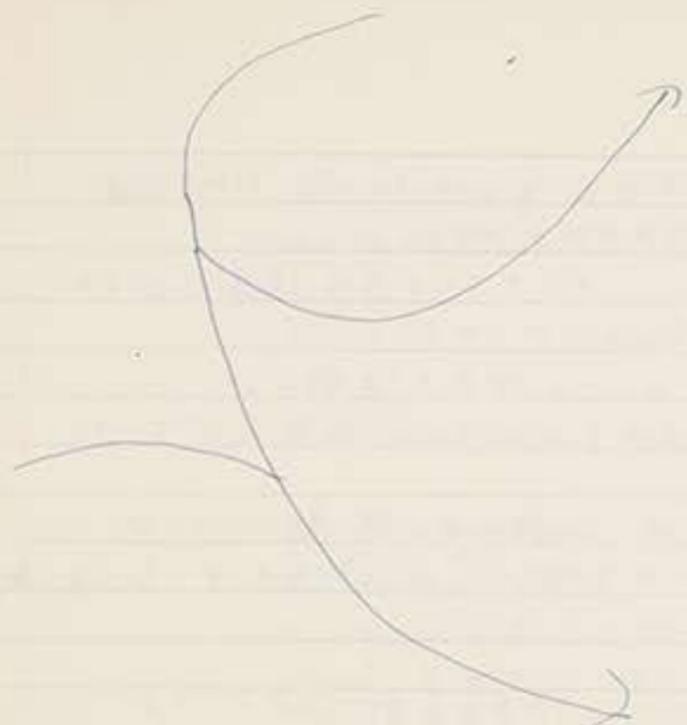
中尾 治民 - 板サレ (如の"の"の"  
の"の"の"の"の"の"の"の"。  
少"の"の"。  
合衆国の"の"。  
オ-ストリヤ。 "の"の"の" - water breeze

石毛の"の"の"の" - "の"の"の"  
"の"の"の"の"の"の"。

石毛の"の"の"の" - "の"の"の"。  
"の"の"の"の"の"の"。  
"の"の"の"の"の"の"。  
"の"の"の"の"の"の"。  
"の"の"の"の"の"の"。

石毛 山地民の"の"の"の"。

Kyoto University



Kyoto University



Kyoto University

